

報告書の全体構成

第1章 はじめに**第2章 地域コミュニティに関する現状と課題**

- 1 地域コミュニティに関する現状認識
- 2 本研究会の課題認識と検討内容

第3章 地域活動のデジタル化

- 1 地域活動のデジタル化を進める必要性
- 2 自治会等の地域活動のデジタル化の現状
- 3 自治会等を中心とした地域活動のデジタル化を進める際の視点
 - (1) 地域活動のデジタル化のタイミング
 - (2) 地域活動のデジタル化の目的と導入するサービス
 - (3) 地域活動のデジタル化を進める主体と協力関係
 - (4) 地域活動のデジタル化と個人情報保護

第4章 自治会等の活動の持続可能性の向上

- 1 自治会等の活動の持続可能性を高める必要性
- 2 自治会等の活動の持続可能性に関する現状と市区町村における対応状況
 - (1) 自治会等の加入率の推移と市区町村の条例・計画等における対応
 - (2) 市区町村の施策又は自治会等の独自の取組による自治会等の活動の変化
 - (3) 自治会等が行う「行政協力業務」と市区町村における負担軽減の取組
- 3 自治会等の活動の持続可能性を向上させる取組を行う際の視点
 - (1) 自治会等の加入率の向上策について
 - (2) 自治会等の負担の軽減策について

第5章 地域コミュニティの様々な主体間の連携

- 1 地域コミュニティの様々な主体間の連携を強化する必要性
- 2 地域コミュニティの様々な主体間の連携の現状
- 3 地域コミュニティの様々な主体間の連携を強化する際の視点
 - (1) 地域コミュニティの多様な主体に係る情報の把握と「見える化」
 - (2) 防災・地域福祉分野の地域活動における目的の明確化
 - (3) 連携のコーディネーターの役割
 - (4) 地域の居場所づくりを通じた多世代交流と主体間連携
 - (5) 資金面・非資金面の支援のあり方

第6章 おわりに